

1.講座名	RAC水辺のレスキュー講習会	
2.開催日時	平成 29 年 7 月 10 日 10 時～16 時	
3.開催場所	国営木曾三川公園 木曾三川公園センター及び長良川サービスセンター	
4.河川名	長良川	
5.参加人数	子ども 名、大人 15 名、指導者 2 名	
6.講座内容	(各カリキュラム毎に ①カリキュラム名称・②概要・③講師名を記載し、写真を添付。1 日の活動を総括して、最後に考察を記載。)	
科目名:オリエンテーション		
講師名:北川、吉野		
概要: ○講座の趣旨・スケジュール説明 ○キャンプネーム・アイスブレイク ○参加のねらい及び自己紹介 ○水辺でのひやっとしたことの共有		
科目名:事故事例を知る		
講師名:北川、吉野		
概要: ○映像教材視聴 ○水辺の危険箇所、危険な行為 ○急な増水への対応		
科目名:グループワーク		
講師名:北川、吉野		
概要: ○溺れている人を発見した場合に使えるもの探し ○グループ毎に検証 ○発表 ○救助活動のリスク ○質疑応答		
考察		

科目名:スローバックレスキューの説明	
講師名:北川、吉野	
概要: ○セルフレスキューの考え方 ○救助に使用出来る物 ○映像教材 ○レスキューグッズのメリット・デメリットと内在するリスクについて	
科目名:スローバックレスキューの実習	
講師名:北川、吉野	
概要: ○救助に使える身近なものの検証 ○流れの中での流され方泳ぎ方 ○スローバックレスキューの実際	
科目名:まとめ	
講師名:北川、吉野	
概要: ○レスキューの展開例の共有 ○全体のふりかえり ○RAC安全資機材の紹介 ○RAC関連講座の説明	
考察	午前の講座では、木曾三川での事例も多く取り上げていただき、有意義な講座でした。 午後の実習では、実際に見本を見せていただき、わかりやすく指導いただきました。